

公益社団法人 広島市シルバー人材センター

令和6年度



事務局だより 11月号

シルバー事業普及啓発促進月間の取組結果

本部、各支部・出張所において、普及啓発及びボランティア活動を実施しました。

本部

10月26日(土)、中央公園周辺でボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

建部理事長の挨拶と実施方法等の説明の後、午前9時40分に本部事務所を出発し、18人の会員が2コースに分かれて、クレドビルまでゴミを拾いながら歩きました。

その後、そごう広島店の周辺で、通行人へ声掛けしながら、チラシ入りティッシュ 1,300 個を配布しました。当日はひろしまフードフェスティバルが開催されていたこともあり、普段なじみのない方にも知っていただくことができました。

参加者の皆様に熱心に活動していただいたおかげで、有意義な啓発活動ができました。



北支部

10月26日(土)、安佐動物公園でボランティア活動を行いました。

週初めの天気予報では雨が心配されていましたが、幸い雨も降らず、無事活動を行うことができました。

午前8時30分に集合し、園長から挨拶と激励を受けた後、24人の会員が駐車場内のソテツや入退場門付近の植込の剪定作業を行いました。

ソテツのそばの植込内の電線を切らないよう気を配ったり、園内では足場に注意したりしながら、無事故で作業を終えることができました。

作業を見守っていた園長を始め、職員にも大変好評で、感謝の言葉をいただきました。



佐伯支部

10月26日(土)、JR五日市駅の駅前広場で、ボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

午前10時に南口広場に集合し、笹口常務理事の挨拶と実施方法等の説明の後、15人の会員が南口と北口に分かれて、軍手とゴミ袋を持って駅前広場のゴミを拾いました。

清掃終了後、通行人に会員募集のチラシ入りティッシュ 1,000 個を配布し、シルバー人材センターについてPRしました。

参加者の皆様に熱心に活動していただいたおかげで、有意義な啓発活動ができました。



安芸出張所では、10月19日(土)、JR海田市駅前広場周辺で、海田町シルバー人材センターと共同でボランティア清掃と普及啓発活動を行う予定でしたが、雨天のため中止となりました。

海田町のほか、南区の会員も参加するこの活動は、区域を越えた交流が図れるとても有意義な活動です。来年度も実施する予定ですので、よろしくお願いいたします。



『スマホ講座～Smile to Smile 登録&使い方～』の開催予定を10頁に掲載しています

会議開催報告

理事会専門部会 安全適正就業部会

10月8日（火）、安全適正就業部会を開催し、センターで起きた事故の発生状況を報告し、会員の安全就業について協議しました。

例年草刈り作業中に小石などが飛散して起こる事故が多発しているため、1件でも事故が減らせるよう、会員が意見を出し合いながら取り組んでいます。



理事会専門部会 広報部会

10月8日（火）、広報部会を開催し、「ひろしまシルバーだより130号」の編集について事務局から説明し、委員の皆様に協議していただきました。

誌面構成（会員のひろば、お仕事紹介など14ページ）と担当者を決定し、11月中旬を目途に原稿を作成することになりました。



理事会専門部会 会員部会

10月9日（水）、会員部会を開催し、11月8日（金）に実施する研修見学会や、12月13日（金）に実施するボウリング大会について協議しました。

これらの行事は会員部会の委員が中心となって運営しており、引き続き、シルバー会員が交流し、シルバー事業がより活発になるような取り組みを行っていきます。



理事会専門部会 業務推進部会

10月25日（金）、業務推進部会を開催し、事務局から「シルバー活性化検討会議」や「令和6年度主要事業の実施状況」について説明し、委員の皆さんに協議していただきました。

引き続き、会員の確保や就業機会の拡大などに取り組んでいきます。



会 員 拡 大 の 取 組

入会相談会

10月10日(木) イオンモール祇園、10月15日(火) フジグラン安芸、10月17日(木) マックスバリュ段原店にて出張入会相談会を実施しました。3か所で合わせて43人にお越しいただき、12人に入会していただきました。多くの方が利用する商業施設でシルバー事業をPRすると同時に、会員拡大に取り組みました。



10月10日イオンモール祇園



10月15日フジグラン安芸

入会説明会 (9、10月)

9月、10月に以下の日程で入会説明会を実施しました。10月22日は女性限定の入会説明会で、ストレッチ教室も併せて行いました。9月は合わせて23人にご参加いただき、8人に入会していただきました。10月は31人にご参加いただき、8人に入会していただきました。広島市内の公民館などを使わせていただきながら、各地でより多くの方にシルバー事業を知っていただけるようPRしています。

●入会説明会実施状況(9、10月)

- ・9月19日(木) 本部
- ・9月24日(火) 安芸区役所
- ・9月25日(水) 西区地域福祉センター
- ・9月27日(金) 吉島公民館
- ・10月 1日(火) 市総合福祉センター
- ・10月11日(金) 八幡公民館
- ・10月16日(水) 佐東公民館
- ・10月22日(火) 本部(女性限定)



9月25日(水) 安芸区役所



10月22日(火) 女性限定ストレッチ教室

ハローワーク広島就職セミナー

10月22日(火)、ハローワーク広島が開催した就職セミナーに参加し、シルバー事業の説明を行いました。今後もハローワークと連携し、毎月このセミナーに参加して会員確保に努めていきます。

会員部会「農園育成事業」

サツマイモ収穫

10月16日(水)、農園育成事業を実施している安芸区の「中野ふれあい農園」において、広島市立中野小学校の2年生児童とともに、「いもほり」を行いました。

5月に苗の植え付けを行ってから約5か月間、小学校の子どもたちや先生、そしてシルバー会員が協力して、7月のつる返しや真夏の水やりを経て、大きく立派なサツマイモを育てることができました。



自分の手で育てたサツマイモを掘り出すたびに、「見て！こんな大きいのがとれたよ！」と子どもたちから笑顔と喜びの声が上がり、見守る会員も笑みがこぼれていました。

この事業を通じて、子どもたちに命の大切さを伝えることが出来るとともに、シルバー会員も子どもたちから元気をもらっています。



5月の植え付け



7月のつる返し

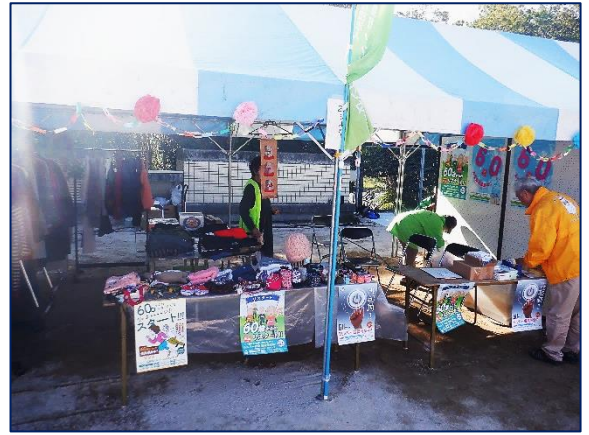


10月の収穫の様子

区民まつりに参加しました

11月3日（日）、「西区民まつり（広島サンブラザ、西部埋立第五公園）」と「安佐南区民まつり（安佐南区民文化センター）」に参加し、来場者に会員募集・仕事募集のパンフレットやポケットティッシュ、チエブクローの付いたボールペンなどを配布しながら、シルバー人材センターのPRを行いました。

「西区民まつり」では、ベテラン会員にも参加していただき、リサイクルショップで取り扱っているリユース衣類や会員が制作した小物の販売も行いました。



「安佐南区民まつり」では、ソーイング班の会員が率先してブース内の配置を工夫し、作品の展示販売も行いました。

衣類、バッグ、小物などが人気で、予想を上回る売り上げとなりました。

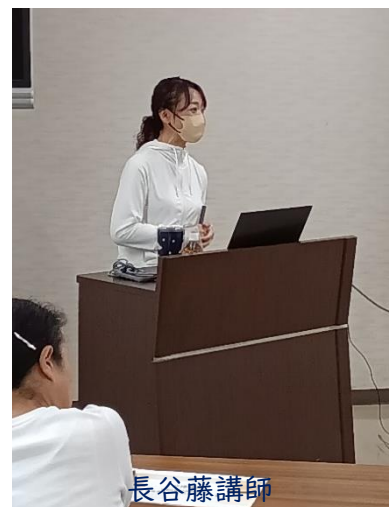


就業会員向けスキルアップ研修会

介護研修会

10月24日（木）に、本部4階研修室で介護研修会を開催しました。福祉・家事援助班に登録している会員を中心に7人が参加し、講師の株式会社 B・O・H 福祉環境事業部 HAPPY CARE の長谷藤氏から仕事としての介護の心構えやコミュニケーションの取り方などを学びました。講義の後は、車いすや歩行介助について実技演習を行いました。

長谷藤講師には、明るくわかりやすく、大事なポイントでは自身の経験談も交えながらご指導いただき、参加した会員からは、「講義は心に響く優しい時間だった」「特に認知症の方の心理状態、特徴などが良く分かった」などの声が聞かれ、大変有意義な研修となりました。



介護される方に寄り添う気持ちで



これなら安心だわ!



事故発生状況



安全はすべてにおいて優先する



(各年度10月末現在)

区分	令和6年度	令和5年度	差
傷害事故	14件	19件	▲5件
賠償事故	15件	12件	3件
計	29件	31件	▲2件

今年度の10月末現在の事故発生件数は、昨年度の同時期と比較して2件減少していますが、賠償事故の発生件数は昨年より3件増加しています。

令和5年、6年ともに、賠償事故の半数以上が草刈り中の小石の飛散によるものです。草刈り作業においてはより一層の注意を払って就業しましょう。

最近は昼夜の気温差が激しく、体調管理が難しい時期です。就業する場合は体調をしっかりと整えて、心身ともに健康な状態で作業に臨みましょう。

★11月の安全スローガン

安全は 心の余裕と 正比例

～あなたは大丈夫？骨粗鬆症について～

骨粗鬆症（こつそしょうしょう）とは骨の中がすかすかで弱くなり、骨折しやすくなる状態のことです。骨粗鬆症がきっかけで要介護状態や寝たきりになることも多く、予防が必要です。骨の強い状態とは、骨が硬さとしなやかさを併せ持った状態のことをいいます。身長の下や、背中や腰の湾曲は、骨粗鬆症の前兆かもしれません。骨粗鬆症の予防に効果的な栄養素を意識的に摂るようにして骨を丈夫にしましょう！

↓骨粗鬆症の予防に効果的な栄養素

カルシウム	骨の主要な材料です。乳製品に多く含まれます。
ビタミンD	腸で吸収され、血中カルシウム濃度を調整します。日光浴をすることで体内で生成されます。
タンパク質	コラーゲン、筋肉の材料です。
ビタミンB群	骨の質を保つ役割を果たします。



ウォーク同好会の活動を行いました

10月5日（土）、11名の会員で似島を訪れ、ウォーク同好会の活動を行いました。晴天のなか海岸沿いをゆっくり歩き、心のやすらぐ時間を過ごすことができました。参加した会員からは「海を見ながらの昼食も、きれいな海岸線の散策も楽しかった」、「心身ともにリフレッシュできた」、「仕事を頑張る活力になった」といった声をいただいております。

ウォーク同好会はシルバー会員の参加者を募集しています。興味のある方はシルバー人材センターの職員にお声がけください。

また、当センターではウォーク同好会の他に、読書倶楽部、切り絵同好会も活動を行っています。こちらも会員の参加者を募集中です！

- 読書倶楽部・・・毎週木曜日本部4階で活動
- 切り絵同好会・・・毎月最初の営業日、本部の交流カフェで活動



交流カフェ

日時 2024年 **12**月 **2**日（月）9:30～11:30

場所 広島市シルバー人材センター 本部4階研修室
女子会・ニュースポーツ・切り絵同好会などのイベント実施予定

日時 2024年 **11**月 **15**日（金）9:30～11:30

場所 広島市シルバー人材センター 佐伯支部
会員相互の交流・情報交換



会員交流の場です。ぜひお越しください！

高齢者いきいき活動ポイント対象事業（1ポイント）

いき
いき

令和6年11月よりフリーランス法が施行されています

特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律（以下「フリーランス法」という。）が令和6年11月1日に施行されました。

この法律は、フリーランス（従業員を使用せずに個人で業務を受託する人々を指します。）として働く人々が安心して仕事ができる環境を整えるために制定されたもので、会員の皆様にもかかわる内容です。

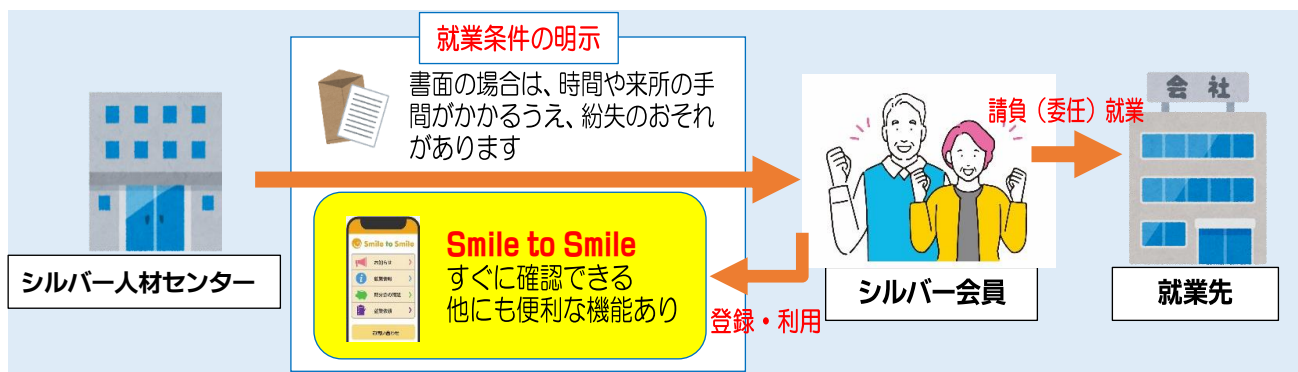
フリーランス法では、業務を委託する発注者（特定業務委託事業者）はフリーランス（特定受託事業者）に対して、就業条件（業務内容や報酬額など）を書面又は電磁的方法で明示する義務があります。



シルバー会員に関するポイント

- ・ 現在、請負または委任の形態で就業している会員の皆様は、このフリーランスに該当し、フリーランス法が適用されます。
- ・ フリーランス法が施行されましても、会員の皆様とセンターとの関係は変わりません。お仕事の内容や配分金のお支払いもこれまで通りですので、安心してお仕事についていただけます。
- ・ 就業条件の明示は、原則、会員専用サイト「Smile to Smile」を利用していきます。

※「Smile to Smile」の登録方法については、次頁をご覧ください。



会員専用サイト「Smile to Smile」 スマートフォン・パソコンへの登録をお願いします!!

当センターでは、フリーランス法に対応するため、会員の皆様の仕事の内容などの就業条件は、原則として会員専用サイト「Smile to Smile」でお知らせすることになります。

- 「Smile to Smile」を利用するには、あらかじめ会員の皆様ご自身での登録が必要です。登録をすると、センターから依頼した仕事の内容をいつでもスマホ等で確認ができるうえ、配分金の明細や、センターからのお知らせなどをご覧いただけます。
- 未登録の場合は、書面での郵送や手渡しとなり、時間や来所の手間がかかりますので、できるだけ早く「Smile to Smile」の登録をお願いします。

※ 配分金の明細は、令和7年4月以降の郵送を廃止し、「Smile to Smile」によりご確認ください方法へと移行します。

※ 未登録であったとしても、就業などの会員活動ができなくなるわけではありませんが、登録すればセンターからのお知らせや就業情報、配分金明細書等を確認することができますので、是非ご登録ください。

登録について

8月末時点で未登録の会員には、【ひろしまシルバーだより第129号】（9月送付）に登録のための関係資料（資料1～4）を同封していますので、ご確認ください。

※資料1に必要なログイン情報を記載しています。

【登録方法が分からない場合は】

登録の説明会『スマホ講座』を開催中です

- ・「Smile to Smile」の登録や使用方法を説明する『スマホ講座～Smile to Smile 登録&使い方～』を開催します。※未登録の方が対象です。
- ・以下の日程で開催いたしますので、ご遠慮なくお問い合わせください。（参加には電話での予約が必要です。）

開催場所	開催日	時間
シルバー人材センター本部（4階研修室）	11月12、13日	① 9:30～10:30
安佐北区役所（2階第3会議室）	11月14日	② 11:00～12:00
佐伯区地域福祉センター（5階小会議室）	11月21日	③ 13:00～14:00
		④ 14:30～15:30



一人じゃ登録できなかったけど、サポートのおかげで簡単にできた！

● 令和7年度「植木スクール」受講生大募集

植木スクール受講のための事前説明会を次のとおり開催します。

会員向け

日時：令和7年2月20日（木）10：00～（1時間程度）

場所：本部4階 研修室

入会予定の方向け

日時：令和7年2月21日（金）10：00～（1時間程度）

場所：本部4階 研修室



◆ 申込先 電話 082 (223) 1156

◆ お問い合わせ 業務第二係 船本・窪田まで

※ 剪定業務に従事する会員は、受講し修了することが必須です。



● 植木スクール受講要件等

- ① 募集人員：20名程度
- ② 実施時期：4月～7月・9月～10月の間、延べ50日間
- ③ 受講場所：講義 本部4階研修室、実技 公共施設等
- ④ 受講料：無料（交通費・昼食代等の支給なし）
- ⑤ 受講終了後は必ず当センターの剪定業務に就くこと。
- ⑥ 剪定道具（8尺の三脚等）を運搬できる車両を所有しているか、受講までに所有できること。
- ⑦ 実習道具を準備できること。（新規購入の場合、3万円程度が必要）
- ⑧ 延べ50日間の講習を休まずに出席できること。

◆ 受講申し込みは別途受け付けます。（受講生は後日面談により決定）



11月19日「協同労働」学習会(安芸区)のご案内

「協同労働」学習会が、令和6年11月19日(火)10時から安芸区地域福祉センターで開催されます。学習会では、安芸区で活動されている団体『おひさまSUN』の活動内容の紹介などがあります。この機会に、地域課題の解決に向けて仲間と取り組む働き方について、学んでみませんか。

ホームページ：[「協同労働」学習会 ～住民が支え合うまちづくり～ \(安芸区\) を開催します。](https://kyodo-rodo.jp)
| お知らせ | [協同労働 \(kyodo-rodo.jp\)](https://kyodo-rodo.jp)

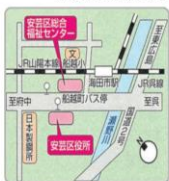
令和6年度広島市「協同労働」促進事業

住民が支え合うまちづくり



「協同労働」11/19(火) 10時～12時 学習会

会場：広島市安芸区地域福祉センター 3階 大会議室
(広島市安芸区船越南3丁目2-16 安芸区総合福祉センター内)



地域課題の解決に向けて、仲間と取り組む働き方を学んでみませんか？
この度は、安芸区で活動されている団体『おひさまSUN』の方をお招きして、活動内容をご紹介します。

- どなたでも気軽に参加いただけます。
- 公共交通機関でお越しください。



地域の住民が交流できる居場所

● ゲストスピーカー

代表 妹尾 直美さん
事務局長 妹尾 亨さん
おひさまSUN (安芸区上瀬野)

優しい雰囲気の家で、地元で採れた野菜を使い、身体に優しい自然食ランチができる地域コミュニティ食堂やカフェを提供しています。地域の皆さんで楽しめる季節ごとの行事も開催しています。



定 員：20名

参加費：無料

※ 参加をご希望の方は、「協同労働」プラットフォームまでお申し込みください。

10月16日「協同労働」学習会が開催されました

10月16日(水)、西区地域福祉センターで「協同労働」学習会が開催されました。

学習会では、約20名の参加者の中、高齢者が気軽に集える食堂や喫茶を定期的で開催されている協同労働団体『みんなのわいわい広場』による活動内容の紹介や、質疑応答などがありました。



広島市「協同労働」プラットフォーム

受託団体：労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

〒730-0005 広島市中区西白島町23-9 広島市シルバー人材センター内4階

電話番号 082-554-4400 (土日祝を除く10時～18時) FAX 082-554-4401

ホームページ <https://kyodo-rodo.jp>

E-mail platform-hiroshima@roukyou.gr.jp

※協同労働について詳しく知りたい方は、広島市「協同労働」プラットフォームまでお問い合わせください。

健康 ぷらざ

加齢性難聴

—聞こえづらさを感じたら放置しないで—

東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授 和佐野 浩一郎

企画：
日本医師会

No. 583

聞き返しや聞き間違いは 難聴の初期症状

年を重ねることにより誰もが少しずつ聞こえが低下することを加齢性難聴と呼びます。「難聴」という言葉に対してまったく聞こえない状態を想像する方がいるかもしれませんが、実は「最近、聞き返しや聞き間違いが増えた」「テレビのボリュームが大きくなった」ということが、軽度から中等度難聴の症状であることが少なくありません。



難聴による影響

加齢性難聴による影響はコミュニケーションがとりにくくなるだけでなく、難聴の程度が軽度や中等度であっても適切な管理が行われないことで、就業率低下や社会的孤立といった社会的な問題を引き起こしたり、認知症やうつ病といった疾患の発症リスクとなったりすることが明らかになってきました。



聞こえづらさを感じたら

聞こえづらいなと感じることが増えたら、まずは耳鼻咽喉科を受診して聴力検査を受けましょう。「音は聞こえるけど言葉が聞きにくい」という場合は語音聴力検査^{ごおん}と呼ばれる言葉の聞き取り検査を受けることもできます。しっかりと検査を行ったうえで、対処の方針を医師と相談しましょう。適切な治療により聴力を回復することが可能な場合もあります。

聞こえづらさにより生活のなかで不便を感じる場合には、補聴器を使うという選択肢もあります。その場合は、耳鼻咽喉科医に相談し、補聴器に関するアドバイスを受けてから、補聴器販売店を訪れることをお勧めします。

